

三木市の美囊川・志染川合流点付近で発見された 神戸層群細川層の木材化石



自然・環境評価研究部 地球科学研究グループ

半田 久美子

昨年度、加古川河床の木材化石の調査を行いました。以前 NPO 法人三木自然愛好研究会の方々に三木市久留美の美囊川の河床で木材化石が見られることを教えていただき、引き続き美囊川とその周辺で調査を行いました。

木材化石が見られたのは右の地形図に示した3地点です。木材化石の含まれる地層はすべて神戸層群細川層の久留美凝灰岩で、凝灰岩から凝灰質砂岩です。地層面に並行な横倒し状態の木材化石は地点1で1点見られました。地層面に垂直な立ち株状の木材化石は地点2で1点、地点3の東橋上流側で8点、下流側で18点見つかりました。

立ち株状の木材化石は、生きていた状態のまま埋没し化石になったと考えられます。今後樹種の検討を行い、どのような植生があったのか調べていきます。



木材化石調査地点



地点1の倒木化石



地点2の立ち株化石



地点3の立ち株化石



地点3の立ち株化石



地点3の立ち株化石